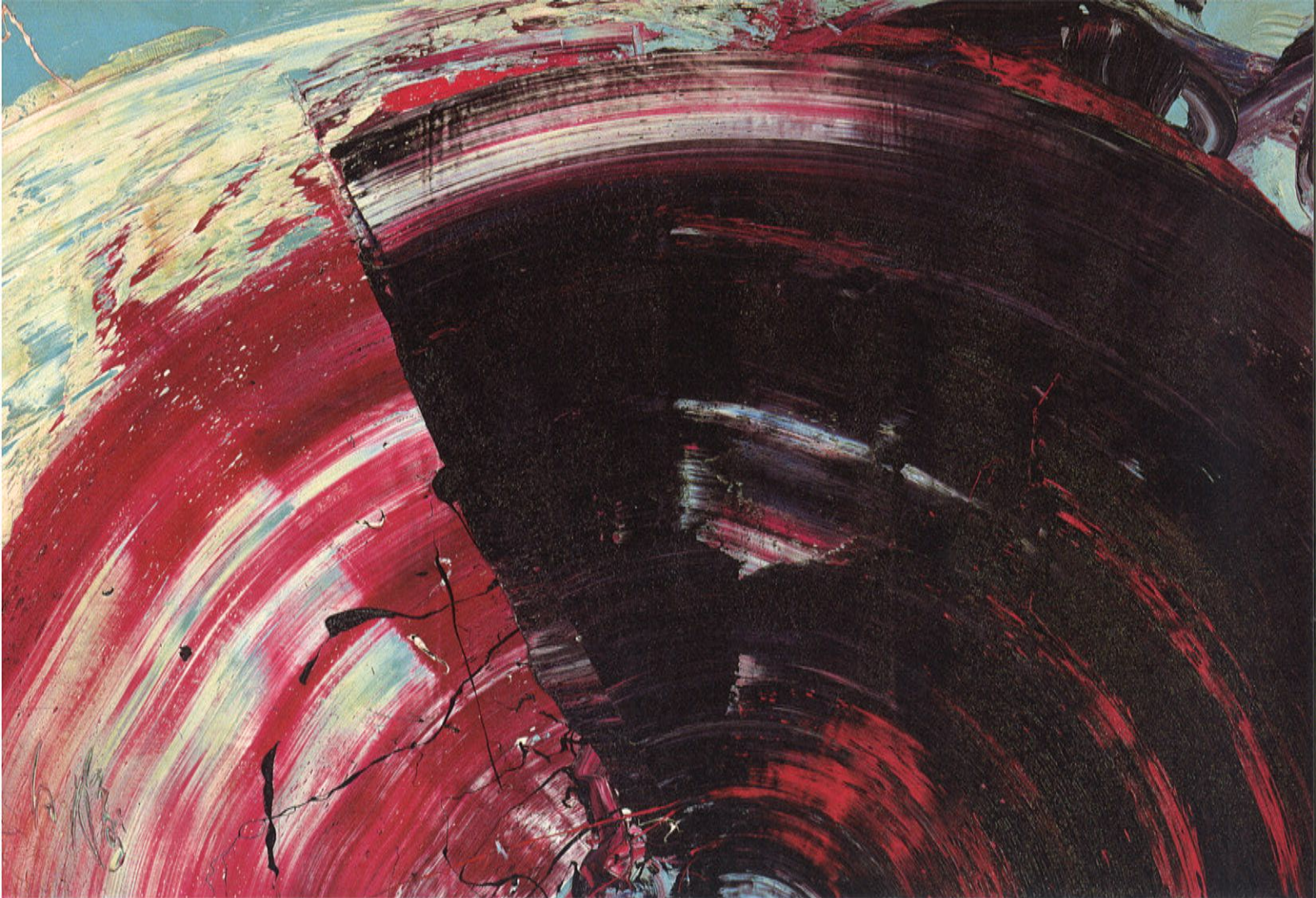




《色絵》 1966年 兵庫県立美術館蔵

白髪一雄

K a z u o S H I R A G A

描き方は、素足だけじゃない

画材と表現

Painting materials
and expression

尼崎市総合文化センター

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目7番16号
TEL: 06(6487)0806 <http://www.archaic.or.jp/>

2017

11/11_[土] -
12/24_[日]

尼崎市総合文化センター
美術ホール[4階]

火曜日休館

開館時間:

10時～17時(入館は16時30分まで)

観覧料:

一般 400円 大高生 200円 シニア(65歳以上) 200円
中学生以下 無料

※ 障害者手帳等をご持参の方は半額、その介護者の方1名は無料。
※ 本展の入場券で白髪一雄記念室もご覧いただけます。

主催:公益財団法人 尼崎市総合文化センター

後援:尼崎市、尼崎市教育委員会

協力:(株)ログキャビン



制作風景 1963年頃

白髪一雄（1924－2008）は素足で描く独自のアクション・ペインティングによって、絵画の世界に新たな表現方法を切り開きました。その作品は高く評価され、現在では世界から注目を集めています。しかし「足で描くダイナミズム」が大きくクローズアップされるあまり、白髪の創作における関心や、使用された画材や技法をつぶさに検証することは、これまで充分になされてこなかったといえるかもしれません。

素足で直接的に描く作品以外にも、より幅広く力強い線を生み出すためにヘラ状の木片を用いて描いた扇型の絵画作品など、行為を最大限に生かしたいという白髪の思考は、様々な材料と方法で作品化されました。

本展では、生涯を過ごした尼崎市のアトリエに遺された画材道具や初公開を含む貴重な初期作品をはじめ、尼崎市所蔵作品や近隣美術館所蔵の名品を加え、アクション・ペインティングが生み出され進化した過程や作品のヴァリエーションを、約20点の作品で紹介します。



制作風景 1965年頃



《ミスター・ステラ》 1958年 大阪新美術館建設準備室蔵



《作品1》 1955年 兵庫県立美術館蔵



《天福星撲天鵬》 1963年 尼崎市蔵



《無題》 1964年 国立国際美術館蔵



《群青》 1985年 尼崎市蔵

同時開催

白髪一雄記念室 第10回展示

「寄贈・寄託作品選」

2017年 10月7日[土]－2018年 3月18日[日]

12月12日(火)、12月29日(金)－1月3日(水)、2月27日(火) 休室

10:00～17:00 (最終入室 16:30)

※ 企画展開催期間中 11月11日(土)～12月24日(日) 以外は、12:00～13:00の間休室します。

白髪一雄記念室が閉室してから新たに寄贈・寄託を受けた作品や資料のうち、初公開の作品を含む約20点を紹介します。

Access

- 阪神尼崎駅より
立体遊歩道で徒歩約5分(国道2号線沿い)
- JR尼崎駅より
阪神バス駅南側4番のりば⑧→
阪神尼崎行「尼崎総合文化センター」下車
- 阪急塚口駅より
阪神バス⑧→「昭和通」下車
阪急バス⑧→「尼崎総合文化センター」下車
※ 阪神バスは尼崎市内線
- 有料駐車場あり(15分100円/最大900円)

